

科目名	精神疾患とその治療			担当教員	野村 香代	
単位	1単位	講義区分			ナンバリング	ED2SPS321
期待される学修成果	子ども理解 態度					
アクティブ・ラーニングの要素	ディスカッション、ディベート					
実務経験	臨床心理士、公認心理師					
実務経験を生かした授業内容	医療機関での勤務経験をもとに、精神疾患への対応に関する注意点や起こりうる問題に関しても説明を加える。					
到達目標及びテーマ	精神医学の基礎的な知識の習得と同時に、クライアントが抱える問題を生物学的・心理的・社会的に理解することができる。					
授業の概要	臨床心理学ではどのようにクライアントを支持し、回復させていくかとの視点を重んじるのに対し、精神医学では疾病モデルを前提に診断、治療を考えていく。疾病モデルはクライアントの責任能力を考慮し、脳器質性疾患を見逃さず、適切な医療連携を行うためにも精通しておく必要がある。本講義では、臨床、福祉などの現場における応用の前提となる精神医学とその精神疾患についての考え方に触れることを目的とする。					

授業計画	
第1回	イントロダクション 精神疾患とは
第2回	うつ病とは
第3回	双極性障害とは
第4回	統合失調症とは
第5回	強迫症とは
第6回	不安症とは
第7回	その他の精神疾患
第8回	講義のまとめと最終レポート

事前学修	2時間	教科書の該当領域を熟読し、概略を頭に入れておくこと。
事後学修	2時間	講義内容を振り返り、精神疾患に関する基礎知識や支援方法を整理すること
フィードバックの方法	①小テストを実施し、返却して現在の学習課題がわかるようにフィードバックする。 ②振り返りシートは、必要に応じてコメントした後に返却し、質問事項に関しては講義で解説を加える。	

成績評価方法		割合（％）	評価基準等
上記以外の試験・平常点評価		100%	①授業中/授業後レポート(30%)②小テスト(30%)③最終テスト(40%)
定期試験		0%	実施しない
補足事項	公認心理師養成のためのカリキュラムとして組み込まれている科目であり、精神医学に関して専門的な内容を学ぶ講義である。精神疾患に関する知識の獲得を単位認定の前提条件とする。		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
精神疾患とその治療 第2版	三村将・幸田るみ子・成本 迅・新村秀人 編	医歯薬出版	978-4-263-26685-4	4263266854
参考資料				